

施策評価シート(令和2年度)

(基本施策の大綱) 1. 快適さを支える生活基盤の向上

(基本施策) (10) 歴史文化の継承・活用

(評価担当者)

生活文化部長

青木 正彦

基本施策が目指す姿

市民が、地域の歴史文化を学び、郷土に誇りを持っています。

関連する分野別計画

成果指標

Table with 10 columns: Index, Item, Unit, Current Value, Target, H29, H30, R1, R2, R3, Target Value. Rows include 'Number of designated cultural assets' and 'Number of museum users'.

市民アンケート調査

Table with 6 columns: Item, Current Value [H27], 1st Time [H30], 2nd Time [R2], and Survey Comments. Includes a detailed comment for item 1 regarding museum exhibitions and user satisfaction.

総合評価

Table with 2 columns: Overall Judgment (B) and Reason for Overall Judgment. The reason text discusses the museum's activities, user numbers, and the need for further improvement.

反省点・課題

鈴鹿閑跡学術調査では、西城壁の一部について国史跡の指定を受けることができたが、更なる指定範囲の拡大に向けて、確認された遺構の連続性や古代道路の位置等、一部不明瞭となっている専門的な価値について、今後、明らかにしていく必要がある。

今後の展開方針

鈴鹿閑跡では、今後も学術調査専門委員会からの指導・助言を受けつつ発掘調査等を行い、鈴鹿閑跡全体像の把握に向け調査研究成果を積み重ねていく。

(施策の方向に関する評価)

施策の方向		文化財の保存・継承と活用						
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】			【左記の活動により、施策は推進できているか】			
A	活動	関宿伝建地区内の旧田中家土蔵の修理工事を行った。ネコギギ保護増殖事業については、引き続き鈴鹿高校との連携により、飼育・繁殖を行った。鈴鹿関跡の発掘調査を実施するとともに、3回の専門委員会を開催した。文化財保存団体等の活動や次世代の担い手育成を支援した。			文化財を適切に保存するとともに、市民活動団体等との連携により、その活用を図ることができた。鈴鹿関跡の一部が国の史跡に指定されたが、引き続き全体像の把握のため調査を実施し明らかにしていく必要がある。文化財の保存・活用に、幅広い市民活動団体等の参画が得られた。			
		順調に進んでいる			評価			
関連事業	番号	事務事業の名称			区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
	17039	鈴鹿関跡学術調査事業			主	2,860 / 2,650	A	A
	19053	指定文化財維持管理費			標	41,145 / 39,735	A	A
	19054	歴史街道遺産活用事業			標	491 / 491	A	A
	19291	希少水生生物保護増殖事業			標	2,316 / 2,256	B	B
	19068	一般遺跡調査事業			標	11,898 / 10,448	A	A
	19119	一般事業(町並み保存費)			標	1,405 / 1,246	A	A
事業以外の取組	内容						活動	成果

施策の方向		歴史博物館の活用と地域・学校での学習の展開						
(個別判定)		【施策に対し、どのような取り組みを行ったか】			【左記の活動により、施策は推進できているか】			
A	活動	歴史博物館における常設展示、企画展示等を行うとともに、学習と連携した出前授業、市史料ユニットの貸出等を進めた。なお、市内学校を会場に実施している地域に関連した移動展示は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止とした。			歴史博物館が保有する市史料を研究成果とともに常設展示、企画展示等で提供できた。また、市内の学校において地域を知るための教材として活用してもらったり、地域の団体と協働で事業を進めることによって、郷土の歴史を学習する機会が提供できた。			
		順調に進んでいる			評価			
関連事業	番号	事務事業の名称			区分	予算額/決算額 [千円]	活動	成果
	19072	企画展開催費			標	4,313 / 3,524	A	A
事業以外の取組	内容						活動	成果
	教育委員会が発行した地域副読本「亀山にまつわる人・もの・こと」の作成協力						A	A